

県教育センターの「前期・離島長期研修成果報告会」から報告の仕方を学ぶ

所外研修の第7回目として、9月4日(木)に沖縄県立総合教育センター主催の「前期・離島長期研修成果報告会」に参加しました。

伝え方、まとめ方等の視点を明確にしながら、端的に、そして明確に自信をもって堂々と報告する姿から多くのことを学んだ、教育研究員でした。来る9月24日の報告会で、その学びの成果が披露されることを期待しています。

【成果報告者の研究テーマ】

〈小学校国語〉

思いや考えを豊かに伝え合う力を育む指導の工夫  
～読みを深める交流活動を取り入れた学習を通して～  
真喜良小学校 玉吉 舞

〈小学校国語〉

論理的に思考し表現する力を育む指導の工夫  
～段階的な手法を用いて読み取ったこと感想を交流する学習を通して～  
八島小学校 徳嶺恵子

〈中学校国語〉

「伝え合う力」を高める「話すこと・聞くこと」の学習指導の工夫  
～「対話のメタ認知」を取り入れた参加型学習を通して～  
石垣第二中学校 佐渡山圭吾



写真1 教育センター研究成果報告会

教育研究員の感想

今日は沖縄総合教育センターでの報告会で、皆さん上手に発表していました。あんな風に、堂々とできたらいいな、と思いました。プレゼンの配色、文字の大きさ、アニメーションの付け方、プレゼンに使う資料、話し方(聞き取りやすい話し方、間の取り方、声の強弱など)等多くのことを学びました。来週の報告会リハーサルに向けて、その学びを生かしていきたいと思います。(金城睦子)

効果的にプレゼンをするために、資料提示や色使いなどの工夫が多く見られましたが、特に伝えたいと思うところは、画面に手を向けたり、間を置いて述べたりと話し方にも工夫がありました。長い文章や見づらい資料の提示は、やはりその内容がどんなに良くても内容が頭に入っていくにくいという印象も受けました。なるべく写真やキーワードを提示し、分かりやすく話せるようにしたいです。自分がいいと思うところは取り入れて、報告会のプレゼンに活かしたいと思います。(上原馨)

センターの長期研究員の成果報告会を見て、プレゼンの参考になりました。長い文があると、読んでしまうので、読んでいると説明を聞き逃すことがあり、長い文は書かずに、キーワードを書いて、詳しい内容は言葉で説明した方がいいと思いました。検証前後の結果のグラフの変化が工夫されていて、わかりやすかったので、自分のグラフでも取り入れてみたいと思いました。間の取り方や、話すスピードがよく、聞きやすかったです。本番では、緊張して早口になってしまうかもしれないので、慌てず、ゆっくり話すことができるように、話す練習もしっかりしたいと思います。(下地こず恵)

成果報告会からの学びを自分のプレゼン作成の参考にしていきたいと思います。また、聞き取りやすい話し方やスピード、間の取り方もみんな上手だったので、勉強になりました。来週はリハーサルがあるので、しっかりパワーポイントを仕上げ、発表ができればいいと思います。(仲門学)

今日は教育センターの成果報告会を参観して、論の展開の仕方や、根拠となるデータの提示の仕方はとても的を得ていてわかりやすかったです。自分自身も9月24日のは報告会を控えているので「明日は我が身」という思いで、これまでの報告会の中で、一番真剣に見ることができました。同じ立場の研究員の皆さんの報告会を参観することで、目標をはっきりと実感することが出来たので、やる気が湧いてきました。(横田純子)